



Rotary
Club of Toyohashi
North

CLUB WEEKLY

ROTARY CLUB OF TOYOHASHI-NORTH



2024～2025 年度
RI 会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY
ロータリーのマジック

豊橋北RC
会長テーマ

親睦の和を育み、奉仕の輪を広げよう

2760 地区

例会日＝毎週火曜日 12:30 例会場＝ホテルアークリッシュ豊橋 会長 八木基之 副会長 渡辺康二 幹事 河合成高

豊橋北ロータリークラブ 〒440-0075 豊橋市花田石塚 42-1 豊橋商工会議所内 TEL(0532)53-1000 FAX(0532)53-6447

第 3 2 1 4 回例会

5 月 27 日 (火)

vol. 69 No. 33

ゲスト : 氷見幸也氏((一社)日本ほめる達人協会 特別認定講師)・成瀬有依子氏(同 認定講師)
荒川孝寛氏(株CoCo エンターテイメント 代表取締役)

ビジター : なし

出席報告 : 会員 59 名 欠席 17 名 出席率 71.19% 前々回修正 94.44%

ロータリーソング : それでこそロータリー

メニュー : 中華

会長挨拶・報告

八木基之会長



初めに本日のゲストを紹介いたします。一般社団法人日本ほめる達人協会特別認定講師の氷見幸也(ひみ ゆきなり)様、同じく認定講師の成瀬有依子様。そして本日は体験入会の方がいらっしゃっています。(株CoCo エンターテイメント代表取締役の荒川孝寛(ゆきひと)様です。よろしくお願いたします。

5/10(土)、11(日)に名古屋・栄にて「ロータリーフードフェスティバル(RFF)」が開催され、初日の土曜日の昼に河合幹事とともに参加してまいりました。東三河分区のブースに立ち寄り、分区の役員の方々にご挨拶しました。今年の担当はガバナー補佐の田原 RC で、田原らしい特産品を使った飲食物が提供されていました。役員の方の山で取れた八朔を絞った焼酎割をいただきましたが、香りが良く非常に美味しかったです。焼酎の量をサービスしてもらったおかげで、すっかりいい気分になってしました。

またこの日は豊橋ゴールド RC が RFF 会場内で例会を開催しており、多くのメンバーの方がブース前に集まっていたので、その場でご一緒して懇親を深めました。なお、この「RFF」は今年度をもって終了予定とのことです。

事前に会員数分のチケットを購入しており、使用しなかった分で「あさりせんべい」を購入してきました。本日配布いたしますので、ぜひお持ち帰りください。

明日 5/28 日(水)から 31 日(土)までの 4 日間の日程で、サンクス奨学生第 1 号のダンザン君を訪ね、「サンクス大使交流ミッション in モンゴル」と題してモンゴルを訪問してまいります。当クラブから 10 名、豊橋 RC の山本光伸会員ご夫妻を含めて総勢 12 名で行ってまいります。4 日間の日程ですが、現地には実質 2 日間の滞在です。

1 日目はウランバートルにあるダンザン君の母校の「新モンゴル学園」と、彼の勤務先の「トヨタモンゴル」を訪問します。夜は「モンゴル米山学友会」の方々との夕食を通じて交流を深める予定です。モンゴル米山学友会は、ロータリー米山記念奨学金を受けて日本で学んだモンゴル出身の元留学生たちによって構成される団体で、昨年 7 月には創立 10 周年記念式典が開かれています。

2 日目は、ウランバートルから車で 1 時間半ほどのところにあるテレルジを訪れます。テレルジは、奇岩や草原が広がるモンゴ

ルの自然豊かな国立公園で、遊牧民の生活を体験し、伝統的な移動式住居「ゲル」に宿泊する予定です。

ダンザン君は、私たちの到着から出発まで同行してくれるとのこと、ご家族もいらっしゃる中、大変ありがたく思っています。ダンザン君、現地の方々やモンゴル米山学友会の皆さまと、交流を深めてまいりたいと考えております。なお、旅費はすべて自己負担としていますが、お土産代およびモンゴル米山学友会の方々の分の会食費については、理事会の許可を得て、特別会計より 10 万円程度を拠出させていただくこととなりました。あわせてご報告申し上げます。このモンゴル訪問の様子は、6/10 の例会にて改めてご報告いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。

幹事報告

河合成高幹事

- ①新会員通知、ロータリーの友 5 月号を状差しに配布しました。
- ②5/28(水)より 10 名の会員で「サンクス大使交流ミッション in モンゴル」に行き参ります。

例会変更

- 6 月 5 日(木) 田原 RC
- 6 月 10 日(火) 豊川宝飯 RC

例会休会

- 6 月 9 日(月) 豊橋南 RC

ロータリーの友紹介

松尾浩志広報・雑誌委員長

- 5 月号の紹介 青少年奉仕月間
横組み 7-11 頁:特集 青少年奉仕月間 ミライへの扉を開く
地域を挙げてプログラミングコンテスト開催
東京八王子 RC 小星重治
24-25 頁:海も、国境も、言語も超えた
宝の海プロジェクト 大牟田 RC 中島康宏
縦組み 4-8 頁:企業・組織における
メンタルヘルスはなぜ大事か
(一財)淳風会代表理事 理事長
東京大学名誉教授 川上憲人
14-15 頁:Rotary 柳壇

委員会報告

豊橋北 RC 奨学金基金

田崎政秀委員長

高坂泰弘会員、八木基之会員、下山暢子会員、河合成高会員、

杉野公郎会員、辻直樹会員、水越英明会員、藤城寿彦会員より1千円の寄付がありました。ありがとうございました。

国際奉仕委員会

田崎政秀委員長

「愛の小銭箱」へのご協力よろしくお願いたします。

(集計結果：¥19,000)

会員増強委員会

石川誠委員長

次週の例会はイニシエーションスピーチです。辻直樹会員、岩瀬忠成会員のお二人にお話をさせていただきます。

2025-26 年度親睦活動委員会

杉野公郎委員長

過日ご案内させていただきました通り、次年度の納涼例会は7/19(土)祇園祭に開催いたします。栈敷席の確保の関係もありますので、なるべく早めに出欠のご返信をお願いいたします。尚、例会に参加されない方、ご家族等で別途祇園祭に参加される方も当日の集合時間に集合場所においでいただくか、会場で幹事・親睦活動委員長にお声がけいただければ出席扱いとなります。

汐川干潟クリーンアップ大作戦報告

匹田雅久会員

5/24(土)、530 運動環境協議会主催の「汐川干潟クリーンアップ大作戦」が開催されました。当クラブからは高坂会長エレクト、川口副幹事、小林社会奉仕委員長、氏原会員、サンクス奨学生のアルファロ フェレイラ君にご参加いただきました。ありがとうございました。

ボーイスカウト総会報告

匹田雅久会員

5/2(日)、日本ボーイスカウト愛知連盟穂の国地区協議会の総会に八木会長の代理で出席いたしました。

ニコニコボックス

大岩靖典会場委員

山内有恒会員	創立記念例会でエルカ君のビデオをご覧いただきましたが、その後、家族写真とコメントが送られてきました。Weekly に掲載してもらいましたので会員専用HPでぜひご覧ください。
松尾浩志会員	本日「ロータリーの友」紹介させていただきます。
石川誠会員	荒川孝寛様、本日は体験例会へのご参加誠にありがとうございます。歓迎申し上げます。是非私どもの仲間になって下さい。よろしくお願いたします。
杉野公郎会員	本日例会を担当させていただきます。よろしくお願いたします。
小林利生会員	先週の 530 例会は天候にも恵まれスムーズに開催することができました。会員の皆様のご協力に感謝です。ありがとうございました。
辻直樹会員	5/17(土)に駅前大通で外国人を警察官と確保しました。しかし足を骨折してしまったので暫く大人しくしているという意味だと理解して大人しくします。
西村良彦会員 佐藤元英会員 山内有恒会員 八木基之会員 石川誠会員 川口和樹会員 小森宇生也会員	明日 5/28(水)よりモンゴルへ行ってきます！ サンクス大使であるスギル ダンザンワンジル君との再会をはじめとして、モンゴル米山学友会との交流などのミッションもあります。ゲルでの宿泊や星空も楽しみです！ 6/10 例会にて帰朝報告をさせていただきます。

松井幹晴会員 河合成高会員 諸隈亮会員	
八木基之会員 河合成高会員	本日のプログラム、(一社)日本ほめる達人協会 氷見幸也様、成瀬有依子様、卓話楽しみにしています。 ㈱CoCo エンターテイメント荒川孝寛様、体験例会にお越しいただきましてありがとうございます、心より歓迎いたします。

本日のプログラム

担当：職業奉仕

杉野公郎委員長



本日の例会は一般社団法人日本ほめる達人協会特別認定講師の氷見幸也様、認定講師の成瀬有依子様をお招きし、「ほめる」をテーマとして、ほめることの大切さ、ほめることの効果などをお話していただきます。それではよろしくお願いたします。

【今、求められる働きがいの創造！

～ほめ達！は価値発見の達人！

心理的安全性を守る「心の報酬」を増やすには!?～】

氷見幸也氏

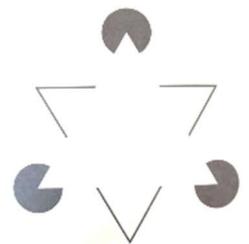


(一社)日本ほめる達人協会特別認定講師の氷見「しあわせなり」と書いて幸也(ゆきなり)です。よろしくお願いたします。ほめる達人=ほめ達！の研修、講演、セミナーなどを聞いたことがあるという方はいらっしゃいますでしょうか。まずは「こんなことも『ほめる』になるの？」ということ

を体感していただく時間から始めたいと思います。

近くの方と2人～3人組になっていただいて、あいさつをしていただきます。一回目はいつものあいさつです。そして二回目は大好きな人への挨拶だと思ってあいさつを試みてください。すてきなあいさつは、相手を受け入れる証です。「あいさつは、ほめる始まり」です。普段していることを、ちょっと意識してみること、無意識の意識化をするということを皆さんと一緒に確認させていただきます。

では次にこの図の中に三角形はいくつあるでしょうか？ 正解は「0」です。線のない部分を脳内で補完して三角形だと思ってしまった方も多いのではないかと思います。



これで何が言いたいのかというと、日常で同じことをやっていないか、ということです。勝手にマイナスを心の中で引いていないでしょうか。見ていないところで社員が働いていないかもしれない、何かしてしまっているかもしれない、きっとこんな欠点や短所があるだろうと思って、勝手に三角形にできてしまっていることはないだろうかということです。ただ、これは人間であれば仕方ないことでもあります。

まず、おさえておきたいことは、「ダメだしは本能」であるということです。その反対がほめるです。ほめるは覚悟であり、実はしっかりと見ていないとほめることもできません。

ほめ達！の「ほめる」とは、お世辞やおべんちゃらを言ったり、

おだてたりということではありません。ほめ達！では「価値を発見して、伝えること」をほめるの定義としています。人、モノ、出来事の価値を発見していくのがほめ達！です。ほめ達！とは「価値発見の達人」ということです。

改めて自己紹介をさせていただきます。私は(一社)日本ほめる達人協会特別認定講師を務めております。ほめ達！歴は8年で、またそれとは別に問いかけの達人という肩書でもセミナーを行っております。豊橋市の出身で、向山小、中部中、豊橋南高校の出身です。2023年からほめ達！入門編を毎月開催させていただいております。3月まではオンライン家庭教師サービスを提供していましたが、4月からは講師一本で活動を行っております。ほめ達！をお伝えした人数はおかげさまで2,400名を超えました。ほめ達！優秀認定講師2023、予祝認定講師、国家資格キャリアコンサルタント、日本語教師の資格を持っております。

また昨年一年間、Zip-FMで「あなたと子どもの良い習慣」という番組を持たせていただきました。子育て世代向けに7つの習慣、考え方をかみ砕いて伝える番組でした。今年の4月からは、本日同行している成瀬有依子と一緒に、岡崎のFM EGAOで「ダニエル☆有依子のほめてみりんよ」という番組をお届けしております。

私はコロナの前までは浜松で外国人に日本語を教える日本語講師をしていました。コロナで外国人が日本に入ってくれなくなった時、既にほめ達！だった私は「これは何のチャンスだろう」と自分自身に問いかけ、オンラインで家庭教師をするという道を選択し、現在につながっています。

オンラインでベトナムの方にほめ達！をお伝えしたこともあります。海外にもほめ達！が届いております。

日本ほめる達人協会は「誰もが尊敬しあえる世界にする」ことをミッションに掲げ、活動している団体です。いきなり「世界にする」というのは規模が大きいですので、単位を小さくしていくと分かりやすくなるかと思えます。日本にする、愛知県にする、豊橋にする、会社・組織・団体にする、学校にする、家庭にする。そういった関係性に全ての人があれば、現在起こっている悩み事や困り事は全て解決してしまうのではないのでしょうか。世界の国同士のリーダーが尊敬しあう関係になれば素敵な世界になると思えます。

今日の話は、ほめ達！を会社や組織に入れるとどんな景色になるかということ想像しながら聞いていただければ良いなと思っております。ほめ達！協会は、ほめる達人検定や、企業・教育研修、講演活動、入門講座などを実施しています。

ほめる達人検定は3級から受けることができます。3級の合格者は5/26現在で78,060人です。全国10支部とオンラインで開催しており、どなたでも挑戦できます。6/29(日)に豊橋で3級検定を初開催いたします。

多くの企業でほめ達！を導入していただいております。また大手企業をはじめとして年間200社以上で企業研修・教育研修、講演活動、入門講座を行っております。また、学校でもお話をさせていただいております。

メディアでもよく取り上げていただくようになりました。中日新聞の経済面に記事が掲載されたり、バラエティー番組で紹介していただいたりしました。

私は「今日、良かったことは何があったか」を自分に問いかけ、3つ書き出してから寝るということを習慣にしています。毎日の習慣で、成長を感じることができます。

「問いかけ」には、詰問や指示、更に極端になると脅迫といった、相手からネガティブなことを引き出そうとするものもあります。私はネガティブな問いかけをポジティブな問いかけに変えるカードを開発しました。例えば、「今日ダメだったことは何かあった？」という問いかけは、マイナスを引き出そうとする問

いかけで、気分が上がることはありません。このカードを裏返すと、「今日良かったことは何があった？」という問いかけになっています。このようなカードを54枚作り、販売もしています。

YouTubeもやっています。『反省点を教えてくれるかな』と言いたいときの問いかけ、これを言い換えた内容をYouTubeで発信しています。

ほめ達！は「ダメ出し」の反省から始まりました。ほめ達！は西村貴好さんという方が始めたものです。西村さんは経営コンサルティング会社を運営していました。店舗や企業の課題を探し、改善をうながすということが仕事になります。お客さまのふりをした調査員が店舗を訪問し評価するという、ダメ出しの覆面調査を行っていました。

この方法でダメ出ししたところは確かに改善されました。しかしすぐに元に戻ってしまったり、また別の課題が生まれたりという状態になっており、お互いに業績が伸び悩むという状況になっていました。

そこでダメ出しを探すのではなく、ほめるところを探す覆面調査に路線を180度変更しました。まず、お店の魅力、スタッフの素晴らしさを伝え、その後更に良くなる為のアドバイスを伝えるようにしました。仮に100個改善点が見つかったとしても、伝えるのは1~2つとしました。すると劇的な変化が起こったそうです。

成功事例として「鳥貴族」の例をご紹介します。18年前、ほめる覆面調査を実施したところ、わずか3か月で対前年売上が平均120%、最大で161%アップしました。更に離職が激減し、4年間アルバイト情報誌に求人広告を載せなくてもアルバイトが集まるという、飲食業界では珍しいパターンとなりました。

具体的には何が起こったのかというと、ある女性バイトの丁寧さをほめたレポートが提出されたことから始まりました。すると彼女に笑顔と活気が生まれ、大活躍するようになり、まわりのスタッフにも笑顔と活気が生まれました。そして全員が笑顔で自主的に行動をするようになり、お店の雰囲気も良くなり、リピーターが増え、売上が上がっていったということです。この女性アルバイトの方は、一年後に最優秀アルバイト賞を受賞されたそうです。西村貴好さんの著作『やる気を引き出す「心の報酬」』に詳しいエピソードが書かれていますので、興味がある方はご一読下さい。最新刊として『結果を引き出す 大人のほめ言葉』という本も出版されています。

「ほめる」とは価値を発見して、伝えること、「人・モノ・出来事」の価値を発見することです。ここで人の価値を見つける練習を皆さんと一緒にしてみたいと思います。

ほめ達！はいいところを見つける達人ですが、短所に見えることも長所に変換してほめることができます。一般的な短所を長所に言い換えてみましょう。例えば「ケチである」という短所は、節約家、堅実、何が大切か知っている、経理担当向きなど、「空気が読めない」は、場の空気を変える力がある、積極的、時代の先駆者的存在などと言い換えることができます。

企業の方から相談が多いのは、周りを全くほめない、トゲのある事ばかり言っているといった「グチが多い」人です。私はこういった人は、周りを良く見ていて、成長・昇進意欲が高い人だと思います。不満があるということは成長したい、企業を変えたい、組織を変えたいと思っているということで、そういう人はサブリーダー向きであると思います。

人やモノというのは多面体です。マイナスの部分があれば、その横に必ずプラスの部分があります。ほめ達！とは、そのプラスの部分を見つけて価値を伝えてあげられる人です。

それではもう一つトレーニングです。「仕事が遅い」を調査に言い換えてみて下さい。丁寧、慎重などと言い換えることができ

と思います。しかし、実際に目の前にいる仕事が遅い人に対してその言葉をかけた場合、果たしてそれはほめ言葉になるでしょうか。場合によっては嫌味に聞こえてしまうかもしれません。

それを改善するヒントは、ヨコでなくて、タテでほめるという考え方です。例えば55点の子と90点の子がいたら、90点の子をほめると思います。90点の子だけがほめられて、55点の子は90点を超えない限りはほめられません。これはヨコでほめている＝ヨコで比べているからです。ただ、どんな人にもタテがあります。55点の子が前は52点だったとしたら、3点伸びたという部分はほめることができます。

先程の仕事が遅いということに戻りますが、そのような評価をするということは何か基準があるということになります。80のスピードでやって欲しいのに、60のスピードであれば遅いと感じます。しかしその人が前は55だったのが60になったのであれば、その成長部分はほめることができます。また同じ60だったとしても、今回はスピードを意識してやっていたという部分はほめることができると思います。

ほめ達！が定義するほめるの反対は「人と比べること」です。人と比べている内はほめることはできません。「出来たから、ほめる」のではなく、「ほめるから、出来るようになる」という考え方を持っているのがほめ達！です。これは実際に体験した人しかいうことができないと思います。出来たらほめようと思っていると、意外とほめるタイミングは来なかったりします。ほめるから出来るようになるということを中心掛けていけば、常にほめることができるということなのです。

ほめ達！とは「人」と「環境」を整える役割だと思えます。人と環境は非常に密接に関係しています。冒頭の内容を思い出してみてください。大好きな人へのあいさつをするという環境があるというだけで空気が変わったように感じたのではないのでしょうか。人の言葉や行動で環境は変わっていくと思えます。その両方を整えていく役割がほめる達人だと思えます。

出来る！と信じて見られているのは、見守られていると感じます。反対に出来ない！と思いつんで見られているのは見張られていると感じます。出来ている時には何も言わず、出来ない時にだけ声を掛けられたら、見張られていると感じるのではないのでしょうか。出来た時にいつも声を掛けられていけば、出来ない時に声を掛けられても見守られているという感じを受けます。この一つの行動だけで、環境づくりは大きく変わってくると思えます。

最上級のほめ言葉は「ありがとう」です。人はただほめられたいのではなく、誰かに貢献し、感謝されたいという気持ちが強い生き物です。「ありがとう」のハードルを下げていきたいと思っています。

では「ありがとう」の反対語は何でしょうか。それは「当たり前」です。身の回りには多くの「当たり前」が存在します。時間通り出来て、学校に行って、ご飯をつくってくれて、家族がいてくれて、「当たり前」。しかし当たり前だと思った瞬間に、そこに隠れてしまうものがあります。誰かの頑張りや努力、誰かの誠意、その人への感謝、当たり前の毎日のありがたさを忘れてしまうことはないのでしょうか。「当たり前」に気づいていくことで、感謝あふれる毎日になるのではないかと思います。

今ここでロータリーの例会に参加していることも、実は当たり前ではありません。今日私が皆さんとご縁を得たことも当たり前ではないと思えます、改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

身の周りにある「当たり前」探しをしていただくことで、「当たり前」に感謝を届けられると思えます。研修では、「ねぎらい探し」ということで、身近にある当たり前に「ありがとう」を届けようということも行っています。

今、まわりにねぎらいがあふれている、毎日ほめられているという方がどのくらいいるのでしょうか。ほめ達！がもっともっと必要なのではないかと感じています。「ねぎらい」とは、その人の仕事上や役割上で当たり前だと思う行動に感謝を伝える行動です。それがまだまだ足りないと感じて、活動を続けております。

ありがたいの前に事実を加えると、とても伝わりやすくなります。事実は小さければ小さい程良いです。

三重県伊勢市には「ほめちぎる教習所」ということを掲げている自動車学校があります。教習生に対してほめちぎるということをしていくと、卒業後の事故率が減少したり、試験の合格率が上がったという結果が出たそうです。

これだけできょうからほめ達！になれるというほめ達！3Sがあります。「すごい！」、「さすが！」、「素晴らしい！」の3つのSから始まる言葉です。

私自身は「大人も子どもも幸せを照らしかう光 (Happy Stars) となる」ということを掲げて活動しています。今、日本では自ら命を絶つ人がまだまだ多いです。ほめ達！がその減少の一助にでもなればと考えています。日本の自殺者の総数は減少傾向にはありますが、その中の若者の数は増加しています。本当にこんな日本を残したいのか、こんな日本が残っていて良いのかという所に疑問を投げかけて私は活動をさせていただいています。

「ほめ達！はリーダーに必要なのか」とよく聞かれますが、リーダーとは何か役職を貰った人のことだけではないと思えます。全ての人が自分の人生での経営者、リーダーであると考えるのであれば、全ての人に必要な考え方であると思えます。ほめ達！というフィルターによって、心の整え方、メンテナンスの仕方を手に入れられる、誰もが尊敬しあえる世界を目指して私は活動を続けております。ご清聴ありがとうございました。



監修・発行	会場委員会
写真撮影	会場委員会